

特別講演 聴講無料 第1会場(F203～206)

時間	講演	
10:00-10:50	特別講演 1 EV シフトの踊り場プラトー現象を乗り越えるためには How to overcome the "plateau" phenomenon of the EV shift	(株)日本電動化研究所 代表取締役 和田 憲一郎 氏 Japan Electrification Research Institute, Ltd. President, Founder Kenichiro Wada
10:55-11:45	特別講演 2 新しい視点と多角的アプローチでの付加価値追求の可能性 ～“人中心のモノづくり”と“仲間づくり”～ Possibility of pursuing added value through new perspectives and multifaceted approaches. ～“People-centered Manufacturing” and “Making Friends”	トヨタ自動車(株) モノづくり開発センター 素形材技術部 部付主査 門野 英彦 氏 TOYOTA MOTOR CORPORATION HIDEHIKO KADONO
11:45-12:05	パネルディスカッション及び質疑	

研究論文発表 聴講有料 第1会場(F203～206)

時間	講演	
13:20-13:50	JD24-01 大型のダイカスト金型に適した高靱性鋼 High toughness steels for gigantic dies and molds of die-casting	大同特殊鋼(株) ●河野 正道、増田 哲也、 井ノ口 貴之、五味 伸幸
13:50-14:20	JD24-02 ダイカスト金型用高性能コーティングの特性評価 Characterization of high-performance coatings for die-casting molds	河田技術士事務所 ●河田 一喜(工学博士) (株)キャストック 稲津 宣之、龍野 貴稜、飯島 雷一朗
14:20-14:50	JD24-03 Ti系金属基複合材ショットスリーブの水冷効果と改良への取組み Water cooling effectiveness of Ti matrix composite shot sleeve and development for improvement	(株)TYK ●高山 定和、梶田 慎道、 加来 由紀恵、高井 雅充、加藤 暁博
14:50-15:20	JD24-04 薄物・大型ダイカストの鑄造性向上に向けた表面処理技術の活用によるCO ₂ 低減効果検討 Investigation of CO ₂ reduction effects by utilizing surface treatment technology to improve castability of thin and large die castings	(株)メックインターナショナル ●高味 克浩、山口 哲史、田村 茂樹、 大澤 寛城
15:20-15:30	休憩	
15:30-16:00	JD24-05 ダイカスト金型材における曲がり孔内面への残留応力付与 Residual Stress on inner Surface of the Bent Hole in Die-Casting Die Material	新東工業(株) ●小林 祐次(工学博士)、家守 修一、 木村 優太 福井大学 学術研究院 教授 岡田 将人(工学博士)
16:00-16:30	JD24-06 無電解 Ni めっきによる積層造形金型の冷却水路内面の腐食防止 Prevention of corrosion on the inner surface of 3D cooling channel of additive manufacturing die by electroless Ni plating	日比野工業(株) ●加藤 誠、杉山 雅浩、唐木 満尋 (株)前田技研 内海 清、白井 守美、高橋 功 あいち産業技術総合センター 梅田 隼史(工学博士)、加藤 裕和、 加藤 正樹(工学博士) 科学技術交流財団 岩堀 弘昭(工学博士)
16:30-17:00	JD24-07 3Dプリンタ造形による金型の冷却性能の向上と今後の展開 Cooling Performance Improvement for Die-Casting Molds using 3D Printer Fabrication and Future Development	リョービ(株) 寶山 靖浩、●高尾 光晴、喜多村 光朗、 橘高 輝彦、三宅 達也
17:30-19:00	懇親会 会議センター 503	

自動車部品業界の今後の動向と ダイカスト産業への影響



座長 日本ダイカスト協会 研究開発委員会 委員
アイシン軽金属(株) 浅井 真一

特別講演①

EVシフトの踊り場“プラトー”現象を乗り越えるためには

株式会社日本電動化研究所 代表取締役 和田 憲一郎 氏

2024年に入り、急激なEVシフトに対して、やや揺り戻しが起きているのではと感じる。この現象は急激なEVシフトに対して、次第に課題が抽出され、これら課題克服を克服しながら、成長ベースが鈍化して進んでいく、EVシフトの「踊り場」になってきている。プロダクトライフサイクル理論では、成長期から成熟期に至る段階で、売上が一時的に横ばいになる「プラトー現象」と呼ばれる。元三菱自動車にて新世代電気自動車「i-MiEV(アイ・ミーブ)」の開発責任者を経験し、急速充電CHAdeMO協議会の幹事メンバーとしても活動した筆者が、EVシフトの踊り場“プラトー”現象を乗り越えるためにどのように対応すべきか、考えをご紹介します。

特別講演②

新しい視点と多角的アプローチでの付加価値追求の可能性 “人中心のモノづくり”と“仲間づくり”

トヨタ自動車株式会社 モノづくり開発センター 素形材技術部 部付主査 門野 英彦 氏

近年、ダイカスト業界ではエンジン構成部品から電動化領域部品への移行・拡大や、大物ダイカスト(ギガ・キャスト)がポジティブな面として報じられることが多い一方、様々なモノづくり環境変化対応の為の調達自由度確保を目的に、必要技術をコモデティ化されている領域に制限することが、日本のモノづくり競争力を相対的に低下させるといったネガティブな面も否定できません。今回、多くの皆さまと歩んできた今までの道のりを、改めて振り返るとともに、今一度、日本のモノづくり競争力向上の為、弊社が進める“人中心のモノづくり”と“仲間づくり”により潜在的な付加価値を引き出せるかどうかの可能性について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

パネルディスカッション及び質疑